



海事研究協議会は、平成31年4月9日（火）に第一回研究成果報告会（篠原理事）を「起業プラザひょうご」セミナールームにおいて開催し、令和元年12月5日（木）に第二回研究成果報告会（津金理事）を「起業プラザひょうご」セミナールームにおいて開催したのに引き続き、新型コロナウイルス感染症の蔓延が心配されるなか、令和2年7月3日に第三回研究成果報告会（森理事）を「港湾の将来に着目した課題—技術革新と情報活用に基づくコンテナターミナルの将来展望—」をテーマに神戸市産業振興センター901号室において開催しました。また、研究成果報告会に先立ち、第一回海事研究協議会総会が行われました。総会では、赤塚代表理事の下で①第一期事業報告、②第一期会計報告、③第二期理事会理事メンバーの承認、④第二期理事会事業方針の承認等について議事が進められました。（研究報告会の内容及び総会の結果は海事研究協議会HPをご参照ください。）

なお、報告会と総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、体調不良の方の出席辞退、ソーシャルディスタンスを確保する意味から、参加者のキャパシティを1テーブルに1名ずつの着席として出席者を最大50名に限定、この他、会場は常時換気、入場者はマスク着用を義務付けて、実施されました。

なお、参考までに総会で承認されました第二期の理事メンバーは下記のとおりです。

任期は、今回の総会から次回総会までの2年間としています。

【参考】第二期理事会理事名簿

赤塚理事(代表理事)

井上理事(事務局長)

小見山理事

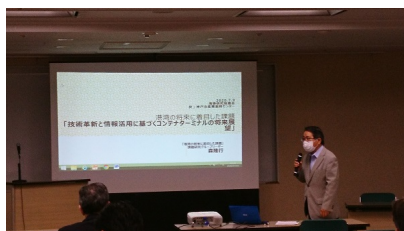
末岡理事

篠原理事

津金理事

森 理事

羽原敬二
川橋利明
松尾俊彦
西村幸希



研究成果報告会(森理事)



研究報告会会場



総会司会(井上理事)

[研究成果報告書（縮刷版最終稿）2020.5.7 .docx](#)

